

# ネットイーグル

# CLT-CADオプション開発

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は非住宅・大断面対応CLT CAD「XF15」のオプションとして、CLT-CADを開発した。欧州製の加工機を動かす標準インターフェースであるBTLフォーマットと、フンデガーの加工機を動かすフンデガーフォーマットに対応しており、日本で一般に普及しているCLT加工機で利用できる。BTLフォーマットは欧州製加工機で利用されているCADWORKと連動するため、CADWORKを介してBIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)にも連動できる。同社ではXF15で直接BIM連動できるよう、年内をめぐりにインターフェース対応の開発を進めている。

## XF15に対応、大断面との混在設計も自在

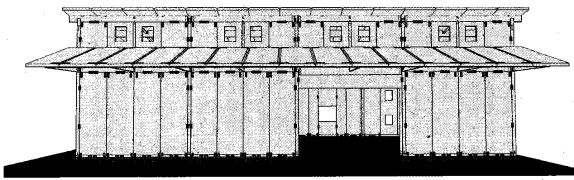
### BIMと連動 幅広い合理化見込む

開発したCAD/CAMシステムはXF15で動かす仕様のため、CLT用接合金物であるクロスマーク金物を使ったCLT建築物のほか、大断面集成材や木造軸組の活壁の一部にCLTを用いる物件にも利用でき

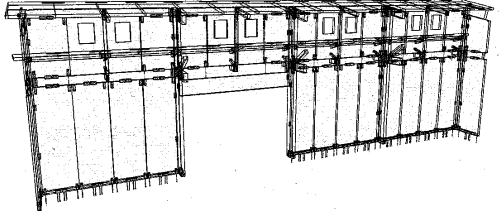
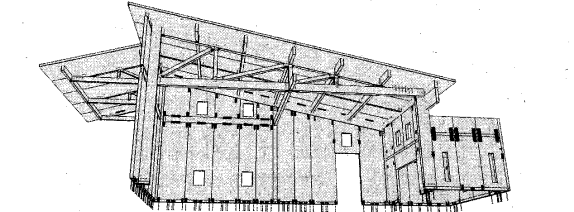
同社の独自技術である断面図入力機能を搭載し、加工情報、3次元座標情報、材料も通り断面で確認しながら入力できる。加工情報や収まりはリアル加工パスで瞬時に確認でき、任意の収まりを選択すると部分パスも作成できる。欧州製加工機の標準インターフェースであるBTLフォーマットのデータレベルで連動させたこと

で、CADWORKを介してIFCフォーマットで入出力できるのも特徴で、結果としてIFCフォーマット対応のBIMとも連動できる。BIMは、コンピュータ上に作成した3次元の建物モデルに、意匠、構造、設備などの設計情報やコスト、管理情報などの属性を盛り込んだデータベースで、建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程でデータを活用できる。特定部分の関係を詳細に再現できるため、コンピュータ上で部材が干渉している部分を特定したり、意匠設計や施工工程のミス、手戻りを大幅に削減したりできる。期待されている。

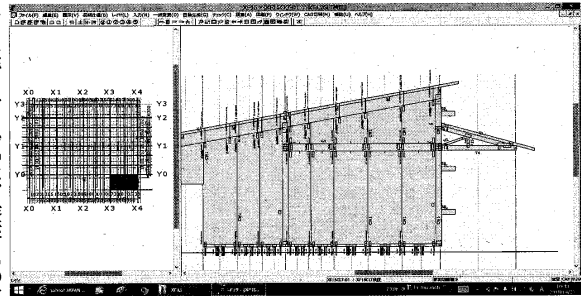
ビルなどの大型建築で導入が先行しているが、木造でも中大型建築で導入を模索する動きが広が



CGパースは様々な角度から収まりを確認できる



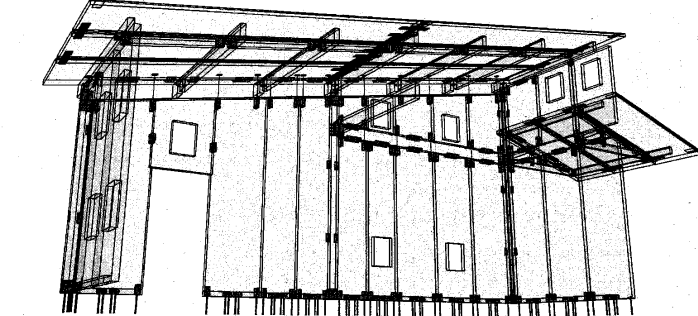
部分パース図



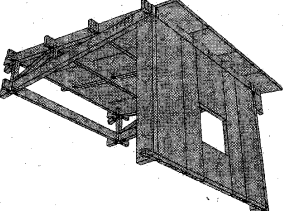
独自技術の断面図入力機能を搭載

現場作業も合理化  
同社の強みは、CGエンジンから自社開発しているため、自由に活用できる。6月からクラウドサーバーにアップロードしたCGパースなどのCADデータを、プレカット工場の取引先の工務店や設計事務所、施工業者、施主まで無料で自由に閲覧できるサービス「クラウドパーリステッカー」の運用を開始した。提供するのは、図、CG全体パース図、部分パース図、リアル加工パス図で、コミュニケーションツールとして図面や収まりの確認などが円滑にできるほか、現場作業にも生かせる。施工業者が頭の中で図面を立てて起すのは難しいが、図面を眺めなくても3次元パースで表現されたとおりに施工すれば、建て方や金物の取り付けを効率化できる。CGパースは画面上で自由に動かせるため、あらゆる角度から収まりを確認できる。3次元パースをタブレットやモニターで確認しながら、パネル製作をしている工場もある。クラウドパーリステッカーの運用は当初、住宅向けに始めるが、将来的には非住宅・大断面、CLTにも広がっていく。

## 問われる「総合力」、差別化へ



非住宅 大断面対応 構造プレカットCAD  
OPEN-NET XF15  
CLT-CADオプション  
先進システムで未来を切り開く



正式版リリースは年内の予定です。  
プロトタイプ版

**NET EAGLE**  
ネットイーグル株式会社  
<http://www.neteagle.co.jp>

本社  
〒819-0001  
福岡市西区小戸  
3-54-50  
050-3536-5961

中部テクノセンター  
〒483-8213  
愛知県江南市古知野町  
朝日165 ナガタニビル3階  
050-3538-0221

東京CADセンター  
〒108-0023  
東京都港区芝浦2-14-4  
オアーゼネクス芝浦5階  
050-3533-2894